

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

顎関節症患者における上気道評価と流体解析

1．研究の対象および研究対象期間

2025 年 3 月 31 日までに昭和医科大学歯科病院矯正歯科を受診しコーンビーム CT 撮影・MRI 撮影による検査を受けた顎関節症の患者さん。

本研究対象となる顎関節症患者さんと年齢・性別・身長・体重がおおよそ合致し、顎関節症・先天性疾患を有していなく、2025 年 3 月 31 日までに昭和医科大学歯科病院矯正歯科を受診しコーンビーム CT 撮影による検査を受けた患者さん。

2．研究目的・方法

睡眠呼吸障害は、生活の質や安全管理上の問題が生じることに加えて、心臓や血管の病気を潜在的に引き起こす可能性があります。多くの患者さんは診断されていない現状があります。睡眠呼吸障害を引き起こす原因の 1 つとして、下顎が後ろにあることで気道が狭くなり呼吸がしづらい状態であることが考えられております。歯科矯正治療を希望する患者さんの中には顎関節症を発症している人が少なくありませんが、顎関節症の症状の 1 つには下顎が後ろに下がってしまう状態があります。顎関節症と睡眠呼吸障害は関連している可能性があるという報告はありますが、実際に患者さんが呼吸しづらい状態となっているのかについて報告はされておられません。近年、コンピュータの発達に伴って気道における空気の通りやすさについて評価することが可能になりました。そこで我々は 2025 年 3 月 31 日までに昭和大学歯科病院矯正歯科を受診しコーンビーム CT 撮影・MRI 撮影による検査を受けた顎関節症の患者さんの診療データ（特にコーンビーム CT 画像）を用いて、顎関節症の患者さんが実際に呼吸しづらい状況になっているのか評価することを目的とした研究計画を立案しました。

3．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2030 年 3 月 31 日まで

4．研究に用いる試料・情報の種類

2025 年 3 月 31 日までに昭和医科大学歯科病院矯正歯科を受診しコーンビーム CT 撮影・MRI 撮影による検査を受けた顎関節症の患者さんおよび、顎関節症患者さんと年齢・性別・身長・体重がおおよそ合致し、顎関節症・先天性疾患を有していなく、2025 年 3 月 31 日までに昭和医科大学歯科病院矯正歯科を

受診しコーンビーム CT 撮影による検査を受けた患者さんの診療録から以下の情報を用います。

- ・ 矯正歯科診断に必要とする資料（口腔内写真、顔面写真、X 線写真、コーンビーム CT・MRI データ）
- ・ 患者背景（年齢、性別、身長、体重、BMI、喫煙の有無、診断病名、既往歴、現病歴）
- ・ 計測項目（気道容積、気道最小断面積、気道径、気道幅、圧力、速度、抵抗値、顎関節・下顎頭位置、3D セファロ分析値）を調査項目とします。

5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6．研究組織

研究責任者	研究機関名	昭和医科大学歯科病院	氏名	濱田 富次朗
研究分担者	研究機関名	昭和医科大学歯科病院	氏名	木村 卯美
	研究機関名	昭和医科大学歯科病院	氏名	長濱 諒
	研究機関名	昭和医科大学歯科病院	氏名	中納 治久
	研究機関名	昭和医科大学 臨床薬理研究所	氏名	龍 家主

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学歯学部歯科矯正学講座（昭和医科大学歯科病院矯正歯科）

氏名：木村 卯美

住所：東京都大田区北千束 2-1-1

電話番号：03-5498-1906（内線：258）